

東高 SSH 通信 Challenge The World

平成 26 年度第 4 号 H26.9.17.

兵庫県立加古川東高等学校
理数科・SSH 推進部発行

SSH 夏季休業中の活動まとめ 1

「アメリカ研修」

「英語を使う環境」に加え「英語でプレゼンできる」ことを目標に研修を行いました。

期 間：7 月 13～21 日の 8 日間

参加人数：30 名（理数科 14 名・普通科 16 名：文系含む）

研 修 先：2 日目～5 日目 午前 パインマナーカレッジにて語学研修

2 日目 午後 MIT 博物館見学・構造工学（橋を作る）ワークショップ・キャンパス見学

3 日目 午後 ハーバード大学医学部にて日本人留学生および研究員による講義

・キャンパス見学

4 日目 午後 ハーバード大学本学のキャンパス見学・Dr.Kato のマラリアに関する講義

5 日目 午後 ボストンレッドソックス見学・アジア広報担当者による講演

6 日目 午後 英語によるプレゼンテーション発表会

感 想：・プレゼンテーションでは、伝えるということを意識して準備に取り組み、その成果が本番で発揮できたため達成感が大きく、思い出に残るものとなった。

- ・グループで協力して 1 からプレゼンを作り上げたのはとてもいい経験となった。
- ・次に海外に行くときには、今回よりももっと話せるように、今から勉強をしておく。
- ・文系の生徒なので、SSH の行事であるアメリカ研修に参加してついていけるのか不安だったが、今は本当に参加して良かったと思う。普段は聞かない理系の話を聞き、視野が広がった。また、プレゼンもいい経験になった。



「SSH 生徒研究発表会（全国大会）」

8 月 6 日・7 日に行われた全国 SSH 指定校による研究発表会が行われました。本校からは「塩ストレス下におけるダイズ根粒着生に及ぼす各種資材の効果～被災地での環境配慮型ダイズ栽培方法の確立へ向けて～」課題研究班が代表で参加しました。今年から海外招へい校 22 校も参加し、226 校がポスター発表を行いました。

審査は、「数学・物理」「物理・地学」「医学・動物」「生物・植物・菌類・細菌類」「化学・有機」「化学・無機」の分野で審査され、各分野から 1 校ずつ指定 3 年目の学校が選出されます。選出された 6 校が口頭発表を行います。本校は、指定 3 年目にあたるので選出されることを目指していたのですが、残念ながら叶いませんでした。しかし、参加した生徒が選出する「生徒投票賞」に選ばれました。口頭発表で「文部科学大臣賞」を受賞した福島高校の発表は、講評で「キラッと光るものを感じた」とあった通り、聞いていてワクワクするものでした。ぜひ、今から研究しようとしている理数科生徒・自然科学部生徒にもワクワクする研究をしてほしいと思います。

「高校環境化学賞」

研究発表会に参加したグループは、日本環境化学会が主催する高校環境化学賞に応募し、研究者の前で発表を行い、実用化の努力が評価され優秀賞を受賞しました。賞金は、東北復興のために寄付しました。

